

報道関係者 各位

令和6年7月1日
岩沼市政策部総合戦略課

令和6年度岩沼市総合防災訓練の実施について

全国的に大きな地震や自然災害が相次いで発生しています。大規模な災害の発生時には、行政による支援が行き届かない状況が生じることがあり、自分自身や家族の命を守るためには、市民一人ひとりの「自助」と地域による「共助」が必要となります。

令和6年度の岩沼市総合防災訓練は、添付資料のとおり直下型の地震を想定し、緊急情報の受信確認や緊急情報を踏まえた安全行動、避難所開設訓練などを行い、また、各地域では総合防災訓練にあわせて自主防災訓練を行います。

コロナ禍が明け、地域主体による訓練として実施いたしますので、ぜひ、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時／令和6年7月7日（日）9時～11時

訓練内容・取材のポイント等／

- 緊急情報の発信を踏まえた避難行動訓練／訓練当日の9時に市全域に緊急情報を発信
- 市内の4小学校・4中学校で避難所開設訓練を実施
 - ※そのうち、岩沼中学校の体育館では、町内会の役員や地域の防災士、市職員が一体となって訓練を実施します。能登半島地震で課題となった簡易トイレの設置及び使用方法を確認する訓練を行います。
- 本訓練を踏まえ、7月18日（木）に災害対策本部設置・運営訓練を行います。訓練内容の詳細については、改めてプレスリリースします。

【問合せ】

担当／岩沼市危機管理課 森、小寺、大沼
電話 0223-23-0356

大規模地震が発生！！
その時あなたはどうする！？

岩沼市総合防災訓練

東日本大震災の発生から13年が経過し、防災意識の低下が危惧される中、今後も起こり得る大規模地震に備えるため、防災行政無線（屋外スピーカー）や緊急速報メール（エリアメール）を利用して、市域に滞在する皆様に地震発生のお伝えし【緊急情報の発信】、一斉に自らの安全を図る行動を行っていただく【一斉行動訓練】とともに、自宅や職場等での防災対策の確認など、防災の重要性を再認識していただくことを目的として、総合防災訓練を実施します。

個人、各家庭での参加に加え、総合防災訓練実施日に合わせて地域で訓練を実施いただくなど、自助・共助の向上にご協力をお願いします。

【訓練想定：地震／マグニチュード7.5、岩沼で震度6弱の揺れを観測】

宮城県第五次地震被害想定を踏まえ、長町-利府線断層帯を震源とするマグニチュード7.5規模の地震が発生し、県内で最大震度7、岩沼市で震度6弱の揺れを観測。市内各地において、家屋等の倒壊による死傷者や行方不明者が発生し、建物火災も発生した。また、地震直後から市内全域で停電、断水等が発生し、ライフラインが停止している。

日時／令和6年7月7日（日）午前9時～11時
それぞれの場所で、一斉に安全行動をとろう！

● 緊急情報の発信／9時

情報を受け取る！
情報を確認しよう！

緊急時の情報伝達手段【緊急速報メール（エリアメール）、防災ラジオ（エフエムいわぬま）、防災行政無線、岩沼市防災X（旧twitter）、岩沼市公式LINE】により、緊急情報を発信します。
（※情報取得の方法は裏面を参照ください）

防災行政無線
（屋外スピーカー）



● 一斉行動訓練／9時から1分間

安全行動
をとろう！

①「まず低く」 ②「頭を守り」 ③「動かない」



①②③を実践後、家族の安否確認（連絡体制の確認）や非常持出品の確認を行いましょう。



● 避難訓練（各避難所へ）

災害対策を
確認しよう！

・市内4小・4中学校を避難所として開設し、避難訓練～開設・運営訓練を実施
・備蓄資器材等の確認、取扱い訓練など

【各地域で訓練を】

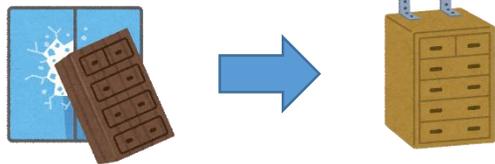
町内会活動等の再開にあわせ、各町内会（自主防災組織）におかれましては、7月7日（日）の総合防災訓練に合わせて、地域主体で自主防災訓練を実施いただくなど、地域防災力の向上につながる取組を実践願います。



いざという時の備え【地震編】

家具の固定化

地震による家具・家電製品の転倒や照明器具の落下などはとても危険ですが、自分たちで対策ができます。家具はL字金具などで柱に固定、テレビやパソコンなどを台に載せている場合は、本体と固定することなどで備えることができます。



備蓄・ローリングストック（循環備蓄）

市では、東日本大震災の教訓を踏まえ、市民の皆様にも最低3日分の食糧及び水の備蓄を呼びかけています。加えて、ローリングストック（循環備蓄）を実践いただくことで、普段から食べている食品を多めに買い置きし、消費・賞味期限の近いものから消費しながら足していくことで無理なく備えることができます。また、ラップや電池、常備薬や簡易トイレ、生理用品やペットフードなど家族が日常的に使うものもストックしておくことで安心です。



自宅が安全な場合は、日ごろから十分に備えておくことで、住み慣れた自宅での在宅避難が可能となります。ぜひ、耐震化や家具の固定、備蓄を進め、できることから防災・減災に取り組んでください。

災害情報は複数の手段から取得を！

市では、確実に災害情報を伝達するため、複数の手段により、災害情報を発信しています。普段から利用できるテレビ（dボタン）やラジオ、市ホームページに加え、岩沼市防災X（旧twitter）や岩沼市公式LINEによる情報発信も行っています。予期しないトラブルなどが発生することも想定し、複数の手段で情報が取得できるよう、ぜひ活用ください。

岩沼市防災X（旧twitter）

X(旧twitter)を起動してフォローを！

アカウント
@bosai_iwanuma



ハザードマップの確認など、市の防災・緊急情報はこちらから確認いただけます

岩沼市公式LINE

LINEアプリを起動して友だちに追加を！

LINE ID
@iwanuma-city



岩沼係長



訓練の参加申込や内容など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

担当・問合せ／岩沼市総務部危機管理課 0223-23-0356
✉ kiki@city.iwanuma.miyagi.jp